

ユーザーレポート

— 0の証明 —

User Report

個人

飲酒運転のニュースが流れると、 父ではないかと生きた心地がしない毎日。

アルコール・インターロック装置を個人のクルマに装着されたご家族にお話を伺いました。

装着を依頼されたのは、飲酒運転をする77歳のお父様に悩むNさんです。同じように、家族や身近な人の飲酒問題に悩みを持つ方の参考になればと、導入に至るまでの経緯と葛藤を赤裸々に語ってくださいました。

製品導入による
効果・感想
.....

物理的に飲酒運転をさせない 仕組みをつくる

以前より、父は毎朝ジムに行き、仲間と会うのが日課であり楽しみでした。これまでは、お酒が抜けていなくても運転して通っていたわけですが、インターロックは、アルコールが残っているとエンジンがかかりません。当初は「取り外してほしい」と懇願してやることなどもありましたが今は飲酒検知をした場合、運転を諦めるようになりました。

父に理解を求めるのはやめました。とにかく飲酒運転をしないようにしたいと思い、物理的に飲酒運転をさせない仕組みをつくることにしました。根本的な解決にはなっていないけれど、インターロックをつけて飲酒運転ができなくなって、すごく助かりました。

車を取り上げるのではなく、お酒を飲んだら乗れない車にするのも方法の一つ。逮捕されたいわけではないけれど、近所や親戚には隠さず交流を取り、見ている人の目を増やして、抑止力にすることが大切だと思います。

ご利用機器

ALC-ZERO II



導入のきっかけ
.....

コンビニの駐車場でチューハイ を飲んでいる姿を見て・・・

父の意識の甘さに気付いたのは、私の娘が生まれた日でした。待望の初孫に会いに来るのに、酒気帯び運転で産院へ来たのです。そこで「あ、お父さんは飲酒運転がダメってわからないんだ」と。

父の飲酒問題が悪化したのは、定年退職を迎えてからです。一気に酒量が増え、毎日飲むようになり、その内酔った状態で車でお酒を買いに行くようになりました。私や母がいくら注意しても、逆に怒鳴ったりして一向に耳を貸しません。飲酒運転のニュースが流れるたびに父ではないかと、生きた心地がしない毎日でした。

そんなある日、コンビニの駐車場で父が車のエンジンかけたまま、チューハイを飲んでいる姿を見つけたのです。その瞬間「この人もうだめだ。もう運転させられない」と思いました。

はじめは警察に相談したのですが、親身になってはもらえませんでした。困っていたところ、私の姉が解決策を模索する中で東海電子のアルコール・インターロックを見つけたのでした。藁にも縋る思いで連絡をしたところ、すぐに担当の方がやってきて話を聞いてくれました。

父は話し合おうにもお酒を飲んでいない時がありませんので、車の鍵を取り上げて、インターロックを取り付けることになりました。取り付けまでの1ヶ月半の間、父は「わしの足を返せ!」とかなり荒れていましたが、父の親戚が説得に協力をしてくれ、事を進めることができました。

これまで家族だけでなんとかしようと頑張っていましたが、外部に助けや協力を求めることも大事だと実感しました。



今後の展望
.....

アルコール・インターロックで取り 戻した平穏な日常を大切にしたい

父の場合は、助けてくれる人が周りにたくさんいたことが幸いしました。親類だけでなく、ジム仲間や車のディーラーが状況を理解してくれていることも大きな支えとなっています。

インターロックは高額なイメージを持たれる人もいるかもしれませんが、個人でも手の届く範囲です。それに私にとっては“家族が犯罪者になるかもしれない”という不安を解消する方が重要なことでした。また、東海電子の「飲酒運転を根絶したい」という熱意と親身な対応により安心して装着を決断することができました。アルコール・インターロックが悩みを和らげてくれ、平穏な日常を取り戻せたと感じています。

アルコール・インターロック
社会実装と個人装着を推進する

特設サイト

アルコール・インターロック.com
～飲酒運転加害者をゼロに～

東海電子WEBサイト
【アルコール・インターロック.com】
<https://alcohol-interlock.com/>

取材ご協力

家族を守る方法の手段として、
アルコール・インターロックを導入された
Nさんご一家



東海電子公式YouTube 【導入事例】
あなご家族のアルコールインターロック装着ものがたり【ALC-ZERO II】
<https://www.youtube.com/watch?v=CcXm5jBgeTQ>